

2021年(令和3年)

第5号

(3月15日)

平安だより

HEIAN letter

発行所：立正佼成会 京都教会

発行責任者：渉外部長 田中規之

編集委員長：渉外広報 植田恭司

〒605-0041 京都市東山区三条東町 230

TEL (075)762-2211 FAX (075)762-2266

教団創立 83 周年記念式典 ～京都教会から 2 名の会員特別表彰～



会員特別表彰

松阪教会
滋賀教会
京都教会
京都教会
舞鶴教会
福知山教会

東山 浩子
野田 浩市郎
杉本 浩代
加藤 修弘
羽賀 透修
岩田 衣里子

教団創立 83 周年記念式典が 3 月 5 日、本部大聖堂で行われ、京都教会においてもインターネット配信により会員約 50 名が参拝しました。

式典の前に、佼成ウィンドオーケストラの音色にのせて会員特別表彰者が映し出され、杉本浩代さん、加藤修弘さんの名前が出ると、法座席から拍手が沸き起こりました。

式典は読経供養、國富理事長のお言葉、お説法、庭野会長のご法話と続きました。

式典後、中村教会長はお言葉の中で、40 年前の教団創立 43 周年での庭野開祖のお言葉を引用し、「ありが

たいことは身の回りにいっぱいあり、それを見ていくこと。ものの考え方が変わるのには信仰のお陰。提婆達多はお釈迦様の命を狙ったが、お釈迦様は善知識と受け取られた。このような考え方を身に付けると災いではなくなる。難行を切り替えていく。創立記念は生まれ変わる日。会が生まれ変わるのではなく、自分が生まれ変わる日。法身に生まれ変わるには、死ぬまで精進」と解説しました。そして、コロナ禍においても人さまに喜んで頂く修行を行っていく。「コロナ禍があったればこそ、こんな自分になれた」と報告できるように、と精進を促しました。

一食地域貢献プロジェクト ～お米 200kg を提供～

信者さんからの真心の奉納米を保管していましたが、コロナ禍で宿直もなく消費されないで、どう生かせばいいのか思案していました。

そこで、今年立ち上げた一食地域貢献プロジェクトで



検討し、京都府社会福祉協議会を通じて困っている団体に提供させて頂くことになりました。

6 箇所の子供食堂、1 箇所のこどもの居場所づくりの非営利団体へ合計 200 kgのお米を 3 月 3 日、同会の代表者にお渡しし、大変喜んで頂きました。信者さんの真心がこうして地域に貢献出来た事を心より感謝いたします。ありがとうございました。

令和3年、私たちは「どこでも道場 祈り祈られ 笑顔と涙によりそおう」を実践して参ります。